

植木鉢

寄贈／匿名

久保木勝子さんは、橋本町の自宅で被爆。倒壊した木に挟まれて、「助けてくれー！助けてくれー！」という両親をどうする事も出来ず、逃げるしかなかった。
夫の孝一さんも原爆で亡くし、多くを語ることはなかった勝子さんは、この植木鉢をずっと大切にしていた。

